

平成31年度 3.4%増

アルミニウム二次合金・同二次地金需要見通し

一般社団法人日本アルミニウム合金協会は、このほど平成30年度のアルミニウム二次合金・同二次地金の需要見込みと、平成31年度の同需要見直しを発表した。

これによれば、アメリカの対中国貿易政策の影響で中国経済の減速をもたらし、一方、英国のEUからの離脱交渉が進展せずに暗礁に乗り上げたヨーロッパ経済が停滞し、世界経済は減速感が広がったよう一年になった。

しかしこのような経済環境で、日本の自動車産業は競争力を保持して健闘した。アルミニウム二次合金地金の主要需要の平成31年度自動車関係予測は、

四輪完成率 前年度比 102.2%

四輪車海外生産用部品 前年度比 104.0%
二輪完成率 前年度比 横這い

と策定した。下表のように総需要を策定、発表の段階に至った。

しかし、平成31年度の経済環境については、引き続き世界経済が米国の貿易政策をめぐって、また英国とEUの離脱交渉をめぐって楽観が困難と思われる。

一方、アルミニウム二次合金、同二次地金の供給面では、二次合金の最大対日輸出国の中国の業界事情に不明な部分が多い。中国政府のスクラップ輸入政策が厳正を極めると対日輸出は困難となるが、保税貿易で低品位スクラップ輸入が黙認されるか、環境政策がからんで微妙な年度となり、この推移を注目したい。

平成31年度アルミニウム二次合金・同二次地金需要見通し

(単位：トン)

項 目	平成29年度	平成30年度実績		平成31年度見通し	
		見 込 み	前年度比%	見 通 し	前年度比%
鋳 物	348,655	352,500	101.1	366,200	103.9
ダイカスト	1,001,042	1,028,000	102.7	1,072,300	104.3
圧 延	202,964	207,700	102.3	207,700	100.0
鉄鋼・その他	114,200	114,400	99.8	114,700	100.6
計	1,666,861	1,702,200	102.1	1,760,900	103.4

(注1) 輸入地金を含む。

(注2) 平成14年1月より、経済産業省統計の統廃合があり、鉄鋼・その他は当協会推定値となっている。

2月生産

アルミ鋳物
ダイカスト減少
前年同水準

経済産業省がこのほど発表した2018年2月の生産動態表によれば、アルミニウム鋳物の生産量は前年同月比4.3%の減少で35,930トン。アルミニウム・ダイカストは前年同月と同水準の86,528トンだった。

鋳物は昨年12月以降連続して前年同月を下回り、受注の天井感が現れている。これに反してダイカストは辛うじて2ヶ月連続して前年実績を上回りはしたが、やはり受注天井感があり、伸びは鈍化した。

長く好調をキープした国内の自動車生産や半導体、液晶製造装置などの分野の引き合いに一服感が出てきたものと考えられる。

アルミニウム鋳物は主力の輸送機械（自動車とその他）が4.2%減少で前月のプラスからマイナスに転じた。

アルミニウム・ダイカストでは主力の自動車も0.2%と横這い、辛うじてマイナスを免れた。二輪車も依然不振が継続した。

2月アルミ鋳物・ダイカスト生産

(単位トン・前年比%)

①アルミ鋳物	35,930	(95.7)
② 一般機械	655	(91.6)
③ 輸送機械	34,390	(95.8)
④ その他	883	(96.2)
⑤アルミ・ダイカスト	86,528	(100.0)
⑥ 一般機械	2,561	(94.6)
⑦ 電気機械	1,542	(104.1)
⑧ 自動車	77,359	(100.2)
⑨ 二輪車	2,044	(96.6)
⑩ その他	3,021	(102.2)

第6回関西高機能金属展

5月22～24日 大阪で開催

金属材料に特化した見本市「高機能金属展」（メタル・ジャパン）は、2014年第1回を東京で開催以来、毎年東京と大阪で開催を続けてきた。

本年は、「第6回関西高機能金属展」として5月22日（水曜日）から24日（金曜日）まで、大阪市住之江区のインテックス大阪でリード・エグジビション・ジャパン株式会社の主催で開催される。

併催される高機能セラミックス展、高機能プラスチック展、高機能フィルム展、高機能塗料展、接合・接着EXPO、など全体で410社が出展の予定と発表されており、来場者総数は3万5千人にのぼると予想されている。

◎基調講演

「JFEスチールの高機能化技術と適用商品」

長滝康伸氏 [JFEスチール(株) 常務執行役員 スチール研究所副所長]

◎専門技術セミナー

①熱交換器用アルミニウム材料の技術動向

兵庫靖憲氏 [三菱アルミニウム(株) 研究開発部]

②チタンの適用動向～航空機分野の現状と展望

大山英人氏 [㈱神戸製鋼所 チタン本部]

③鉄道車両構体の軽量化に資するマグネシウム合金押出材の開発

清水和紀氏 [三協立山(株) 三協マテリアル社 技術開発統括部 製品技術部]

④摩擦かくはん接合技術の開発と適用状況

堀 久司氏 [日本軽金属(株) 技術・開発グループ]

⑤チタンの適用動向～医療分野の現状と展望

鈴木昭弘氏 [大同特殊鋼(株) ステンレス・軸受産機ビジネスユニット 東京営業部]

⑥アルミニウムによる自動車軽量化技術と将来展望

櫻井健夫氏 [㈱神戸製鋼所 経営企画部]

⑦鋳造用耐熱マグネシウム合金の開発動向と新たな熱伝導金設計

家永裕一氏 [㈱本田技術研究所 パワープログラクツR&Dセンター 機能技術開発室]

新 茶

初夏の香り



矢作川（やばぎ川）の流域台地は、水はげが良く地味が肥えており、お茶の木の育成に最適とされており、広大な茶園が存在する。

新芽は太陽光を遮断されておだやかに育成され、手摘みでいいねいに摘みとられる。高級茶として加工さ

れるが、新茶には特に健康に良いとされる伝統があり大そう珍重される。

西尾は抹茶の生産日本一を誇り、例年この季節に「西尾茶業クラブ」のメンバーによる古式豊かな茶摘み行事が行われる。

「令和」に一言

アスカ工業株 会長 天野 久

4月はじめ、新しい元号が「令和」と発表された。新聞各紙には、歓迎の記事が次から次へと掲載されたが、私はこの「令」を見た瞬間、

「巧言令色鮮矣仁」 <好言令色すくなし仁>

（論語 学而編）

（上手にしゃべり、顔色をやわらげてこびへつらうことは、人間愛に乏しい）

の一節が頭に浮かんだ。この文章は私が旧制中学校の2年生の時に出会ったもので、一生私の記憶に残った論語の一節である。

元号は人間の名前と同様、立派な命名が立派な人間ということにはならない。「昭和」の年号は非の打ちどころのない元号であるが、大日本帝国が壊滅して国民は貧苦の底に沈んだ。

新元号の「令和」が、平和と繁栄をもたらすことを心から願っている。

ちなみに、論語で前記の「すくなし仁」に対応する文章は、

「剛毅木訥近仁」（心が強くしっかりしていて飾り気がない人が理想的人間に近い）

ジェイク・ファーバー氏 逝去

3月24日 94歳

アルバート・アルバート社（ロス・アンゼルス）会長のジェイク・ファーバー氏が3月24日死去、94歳。米国スクラップ・リサイクルリング業界の重鎮として永年のご活躍は、業界に大きな功績が残った。

BIR（国際リサイクル協会）の会長を1987年から1991年まで在任され大きな功労があった。

また、ISRI（スクラップ・リサイクルリング産業協会）の生涯功労賞の受賞者で、ISRIの前身、NARI（米国リサイクルリング産業協会）の会長を1978年から1980年まで在任し、業界の巨星として大きな指導力を発揮した。

永年の大きな足跡に対して、米国のみならず全世界のスクラップ・リサイクルリング業界は絶大な感謝と、深い哀悼の意を捧げるものである。

さわやかな5月の風によって、鯉のぼりが元気に工場の空を泳ぎます。

そして、工場に隣接する矢作川（やはぎがわ）の堤防はすっかり新緑におおわれ、絶好の散策地帯となりました。

冬の間、伊吹おろしと枯野の殺風景な環境がすっかり一変いたしました。



社内情報

- ◎4月末で決算在庫棚卸しを行いました。原料納入業者と運送関係の皆さんに大きなご協力をいただきました。滞りなく棚卸しを終わりました。厚くお礼を申し上げます。
- ◎花壇に名港海運さん寄贈のチューリップ球根が、見事に成長、色とりどりの美しい花が咲き誇って来客や社員の眼を楽しませています。

編集後記

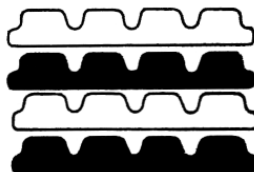
- 天野久会長は1997年NARI年次大会（ハワイ）にゲスト・スピーカーとして招待され、「日本経済とアルミ業界」と題してスピーチ。2006年ISRI年次大会（ラスベガス）のエド・テラー氏永年功労者表彰パーティーに招待を受けて参加。
- ジェイク・ファーバー氏と年齢も近く（1歳違い）全く同年代で、ファーバー氏を悼むことしきり。

アルミ缶リサイクルング 鋳造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不充分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。

ISO 9001 審査登録

アスカ工業株式会社



〒444-0303
愛知県西尾市中畑町新田上28
TEL <0563> 77-0500(代)
FAX <0563> 77-0501
<http://www.al-asuka.jp/>